

# 学校評価だより

令和5年2月24日

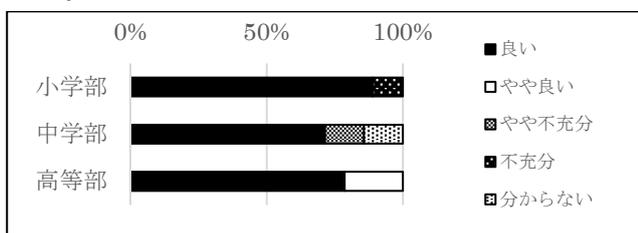
福島県立猪苗代支援学校

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症がまん延する中、日頃より感染予防対策や密接な連携をしていただきありがとうございます。

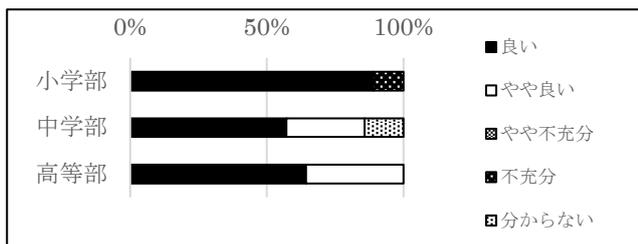
さて、今年度も学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートに回答いただいた結果は、以下のとおりです。どうぞお気付きのことがあれば、遠慮なく学校にお伝えくださるようお願いいたします。

## I 令和4年度 学校評価保護者アンケートの結果

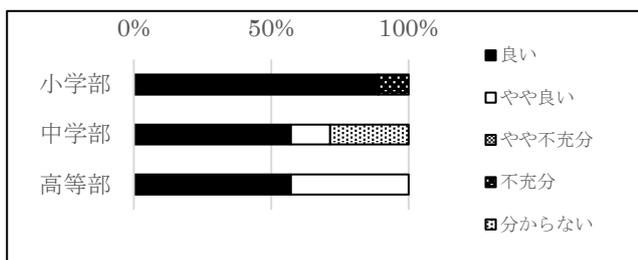
1 お子さんは、毎日、楽しく学校へ行っていますか。



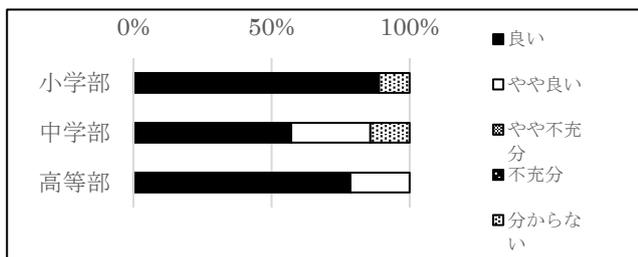
2 学校は、相手に伝わる返事のできる児童生徒を育てていると思われませんか。



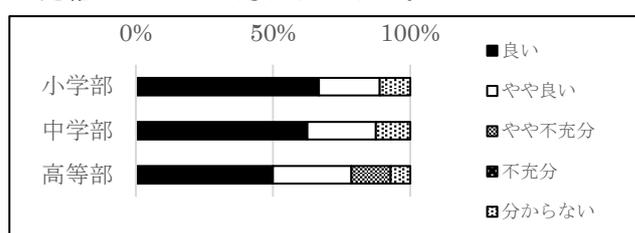
3 学校は、児童生徒が学習活動の企画・運営に挑戦する態度を育てていると思われませんか。



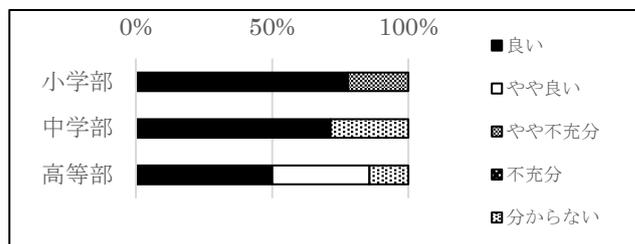
4 学校は、児童生徒が社会生活に必要な知識を付け、自ら考えて行動できる力を育てていると思われませんか。



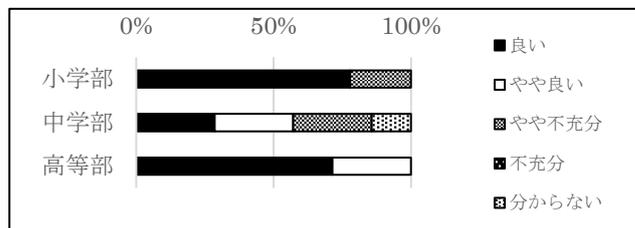
5 学校は、児童生徒の学びの姿をホームページで発信していると思われませんか。



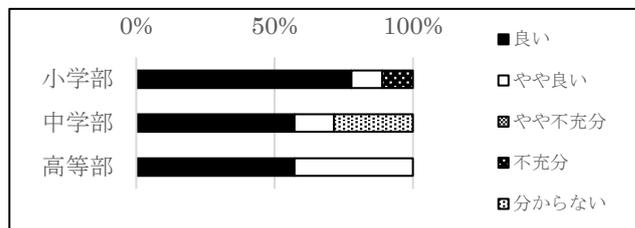
6 学校は、授業においてICT（パソコン・タブレット端末等）を活用し、効果的に学びを進めていると思われませんか。



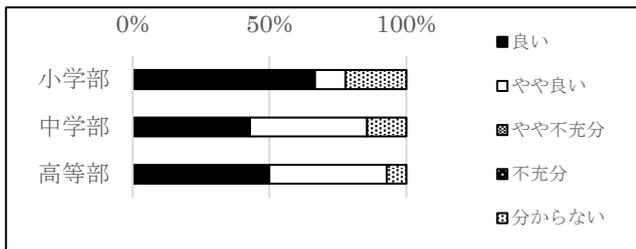
7 学校は、社会自立に向けて、公共交通機関の利用の仕方や言葉遣いを身につけられるよう指導していると思われませんか。



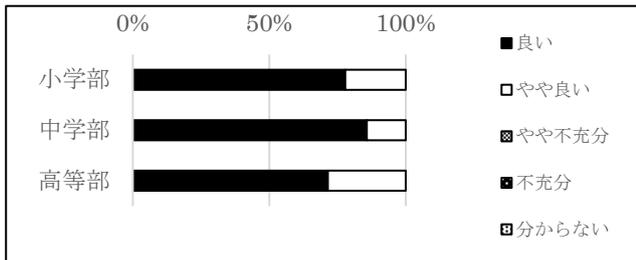
8 学校は、児童生徒の実態や成長に合わせた進路学習と、進路についての情報提供を充実させていると思われませんか。



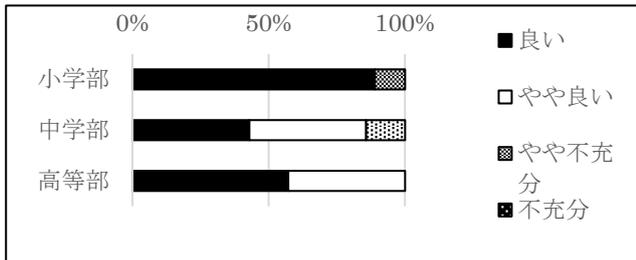
9 学校は、児童生徒が「自分手帳」を活用し、食習慣や運動習慣・生活習慣に関心をもてるように取り組んでいると思われますか。



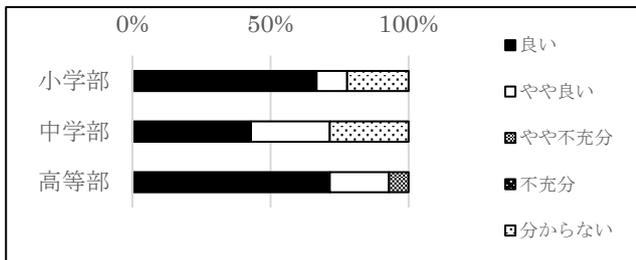
10 学校は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して実施していると思われますか。



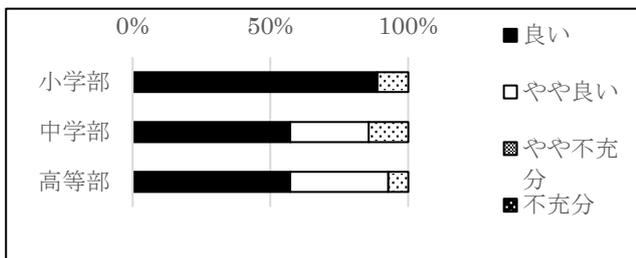
11 学校は、児童生徒が学びを振り返り、「分かった。できた。」が実感できる授業づくりを行っていると思われますか。



12 学校は、PTAや教育活動後援会の活動をとおして、地域の方々の理解と協力を得て、教育活動を充実させていると思われますか。



13 学校は、子どもたちの学びを支えるために、はあとふるタイムや校内外の教育相談を充実させていると思われますか。



## アンケートの中でいただいたご意見

1 <楽しく登校できる学校>

○いろいろな先生のお気遣いのおかげで楽しく通学させていただいています。

○疲れて帰ってくることもありますが、毎日楽しそうに通学しています。

●クラスの雰囲気にストレスを感じているようなので、配慮していただきたいです。

2 <相手に伝わる返事のできる児童生徒>

○どんなときも真しに向き合ってください、受け止めていただいていますので、子どもなりに対応できていると思います。

5 <学びの姿をホームページで発信>

●もう少しまめに更新してほしいです。

●もっと発信回数を増やしてほしい。

6 <ICTの活用>

○授業参観などで楽しそうに活用していると思います。

●低学年の児童にも活用できる時間があれば評価もあがると思います。

7 <公共交通機関の利用・言葉遣いの育成>

●もう少し公共交通機関を利用する活動が増えると良いと思います。

●コロナ禍なので仕方ないですが、JR→バスの乗り換えなどもう少し利用する機会がほしいです。

12 <地域の方々の理解と協力を得て、教育活動の充実>

●地域の方々の理解をもっと広げていければよい。

13 <はあとふるタイムや校内外の教育相談の充実>

●はあとふるタイムの2回目の日にちが行事の多い月に入れなくてほしいです。仕事している者としては休みが取れないので困ります。

<意見欄>

○小学部ならではの個々にあった指導をしていただいていることに対してとても評価できると思います。今後もよろしくお願いいたします。

○子どもは学校が好きで大変ありがたく思っております。最近親に反抗するようになりましたので、「学校」や「先生」や「友達」で社会のマナーや人とのコミュニケーション、時計を読んだり、字を書こうとしたりすることを教えていただけたらと思います。

○重度の子に対しての授業に最大限お気遣いをいただいて、感謝しております。今後も子どもたちにとって良い環境で授業ができるように願っています。

- 11月からの転入のため評価することが難しい。
- 先生方がとても熱心に細やかに指導や様子を見て下さってとてもありがたいです。
- 先生同士、生徒と先生も仲良しなのが行事やお迎えの時に分かり、とても心が温かくなります。
- この学校に通わせて本当に良かったと思っています。ありがとうございます。
- 年々、生徒の人数も減り、通学生よりばんだい荘生の方が多くなる傾向の中、PTA 活動が難しくなっています。一部の保護者に負担がかかり、このまま維持運営できるのか存続していく意味があるのか疑問に思っています。廃止ややめる決断もありなのではないかと思えます。
- 同じクラスの子だから仲良しにならなくてはいけないではなく、特性や子どものレベルにも配慮して対応していただきたいと願っています。
- 中学部から校外実習を行うことはできないでしょうか。2週間は無理でも最初（前期）は2日、後期は3～4日と1年時から増やしていけば、高等部に進級時にはしっかり力がついて行くのではないかと思います。

アンケートの結果やたくさんのご意見を参考に令和5年度の取り組みに生かしていきます。

ありがとう  
ございます!



## II アンケート結果を受けて次年度に取り組むこと

アンケートの結果より次の3つのことを次年度の課題とし、改善に向けて取り組みます。

### 課題となったこと

#### ① ICT の活用

昨年度と比較すると、ICTを授業の中で活用している姿が多く見られました。しかし、活用している姿が見えづらかったようです。

#### ② 公共交通機関の利用

保護者は、児童生徒の将来の生活のために必要であると考えており、さらに公共交通機関の利用を望んでいるという意見が多くありました。

#### ③ 地域との連携・協働

今年度、地域と連携した教育活動は少なく、今後、開かれた教育課程を実践していくためにも、地域との連携は必須であると考えます。

### 改善に向けて取り組むこと

- 教員全員が、ICTを使用するだけでなく、子どもの学びのために効果的に活用します。そのために、研修や効果的な事例の紹介をします。
- ICT 活用の様子を保護者や地域の方へ発信します。
- 公共交通機関を利用した活動の設定を積極的に行います。その際には、利用のマナーや乗車の仕方も指導します。
- 公共交通機関の利用に関して、家庭でも利用できるよう、連携していきます。
- 地域に出て行って学ぶことで、地域の方に知ってもらい、地域を知り、地域の役に立てるよう、取り組みます。
- 地域の方を講師に招きます。
- 広報誌・回覧板などで、地域の方へ情報を発信します。

### Ⅲ 学校評議員の方々の評価

本校では、学校の運営や教育活動の改善を進めるために、次の方々に学校評議員をお願いし、様々なご意見をいただきました。

遠藤 光昭さん	猪苗代町心身障がい児(者)手をつなぐ親の会会長
星 恵子さん	猪苗代町人権擁護委員
山崎 勝正さん	不動区長
酒井 康介さん	福島県ばんだい荘あおば兼わかば園長
渡部 裕子さん	PTA会長

#### 本校の良いところや改善が必要なところ

○良いところ、●改善が必要なところ

##### 1 <楽しく登校できる学校>

○授業参観では笑顔が見られ、一生懸命励んでいる姿が拝見できましたので良かったと思います。

●登校・自由時間の様子が観察しにくい。

##### 2 <相手に伝わる返事のできる児童生徒>

○授業での問いかけを待つなど余裕が見られる。

##### 3 <学習活動の企画・運営に挑戦する態度>

○行事や校外での活動が多く見られる。

##### 4 <自ら考えて行動できる力>

○教職員の話し合いも複数担任であることから、いろいろな考えの中で取り組まれていると考える。

##### 5 <学びの姿をホームページで発信>

○活動や生活内容が伝わりやすい。

##### 6 <ICTの活用>

○新しい教材の活用が見られる。

●学年が上になると活用しているが、小学部ももう少し効果的に使えると良いと思いました。

##### 7 <公共交通機関の利用・言葉遣いの育成>

○交通(電車)での体験学習は社会生活に生かされると感じられよい。

●コロナ禍の中で制限されているので難しいが、もう少し公共機関を用いた活動ができれば良い。

##### 8 <実態や成長に合わせた進路学習と進路に関する情報提供>

○地域・学校交流を重ね、情報交換や活用できる公共機関の連携が多くなることを期待する。

##### 9 <「自分手帳」の活用・食習慣や運動週間・生活習慣に関心>

●外部や保護者に成果をアピールできる資料があると評価しやすい。

##### 10 <新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底>

○具体的な対策は、玄関でのチェック、室内での消毒マスク等を確認できる。

○子どもの感染が広がっている中、学校での感染がないのは、実施している何よりの結果だと思っています。

##### 11 <「分かった。できた。」を実感できる授業づくり>

○ていねいな関わり合いが確認できる。

##### 12 <地域の方々の理解と協力を得て、教育活動の充実>

○学校だより、ホームページでの情報伝達がある。翁島地区の回覧板でお知らせできるとよりよい。

##### 13 <はあとふるタイムや校内外の教育相談の充実>

○町内の教育機関(学校)との連携の中で相談しやすい体制が作られている。

●はあとふるタイムの参加が少ないようなので、行う日にちの検討をお願いしたいです。

##### <意見欄>

○一人一人が成長できる環境作りを一人一人の先生方のおかげで成り立っていることにとても感謝しております。今後も子どもたちのために保護者の皆さんや地域の皆様並びに講演会に御理解を示していただけの方々とともに協力し合っていけるのが何よりだと思います。

○各項目に対し積極的に取り組んでいることが理解できます。子どもたちの進路指導については、難しいことではあるが、自立して生活できるような指導が必要と考えます。また、最近のキャッシュレス時代に合わせ、電子マネーの教育も行ってほしいと思います。

○コロナ禍の中での活動が少しずつ工夫の中で実施されていることがあり、生徒の喜びや楽しい体験になっているようで良かったと感じる。

○校舎内の工事により生活しやすい明るい環境になったのは良かったと感じる。